



平成 19 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社 宮入バルブ製作所
代 表 者 代表取締役社長 高井 洋
(コード番号 6495 東証第 2 部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 田宮智子
(T E L 03-3535-5575)

営業外損失及び特別損失の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 4 月 18 日開催の取締役会において、営業外損失及び特別損失の計上並びに平成 19 年 2 月 9 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期通期業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外損失に係る内容

当社の保有及び運用する「売買目的有価証券」において有価証券売買損として通期で 397 百万円及び期末に保有する有価証券を時価で評価した結果、有価証券評価損として 280 百万円の計上が見込まれます。

平成 19 年 3 月期末の有価証券売買損及び有価証券評価損の総額

(A) 平成 19 年 3 月期末の有価証券売買損及び有価証券評価損の総額	677 百万円
(B) 前期(平成 18 年 3 月期)の純資産の額 (A / B × 100)	4,459 百万円 (15.2%)
(C) 最近 5 事業年度の平均経常利益額 (A / C × 100)	344 百万円 (196.8%)
(D) 最近 5 事業年度の平均当期純利益額 (A / D × 100)	252 百万円 (268.7%)

(ご参考) 当社の決算期末は、3 月 31 日であります。

2. 特別損失に係る内容

当社の保有する「その他有価証券」に区分される一部の有価証券において、時価が著しく下落しその回復が認められないものとみなして減損処理を行い、投資有価証券評価損を計上いたします。

平成 19 年 3 月期末の投資有価証券評価損の総額

(A) 平成 19 年 3 月期末の投資有価証券評価損の総額	310 百万円
(B) 前期(平成 18 年 3 月期)の純資産の額 (A / B × 100)	4,459 百万円 (7.00%)
(C) 最近 5 事業年度の平均経常利益額 (A / C × 100)	344 百万円 (90.1%)
(D) 最近 5 事業年度の平均当期純利益額 (A / D × 100)	252 百万円 (123.0%)

(ご参考) 当社の決算期末は、3 月 31 日であります。

3. 今後の見通し

(1) 通期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 2 月 9 日発表)	6,100	50	△350
今回修正予想 (B)	6,000	△480	△1,350
増減額 (B - A)	△100	△530	△1,000
増減率 (%)	△1.6	—	—
(ご参考)前期実績(平成 18 年 3 月期)	5,149	761	476

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) △82.82 円

(2) 修正の理由

本書面の 1. 2 の営業外損失及び特別損失の計上が見込まれる事に加えて、売上高の減少及び原材料の高騰の影響により直近の予想数値より製造原価の増加が見込まれることから修正するものであります。

以上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なることがあります。